

セカンダリ RJ45 ポートを介した MX シリーズ、C シリーズおよび SX80 コーデックへのアクセス

内容

[概要](#)

[必要なコンポーネント](#)

[関連製品](#)

[コーデックへのアクセス](#)

概要

このドキュメントでは、コーデックへのアクセスについて説明します。ネットワークを介してコーデックにアクセスできない場合は、そこに直接接続してアクセスすることが必要になるかもしれません。ネットワーク構成の変更のほとんどは、接続されたタッチパネルで行うこともできますが、それがダウンしているか利用可能でない場合は、コーデックに接続してアクセスする必要があります。コーデックの内部 DHCP サーバは、セカンダリイーサネットポートを介してラップトップに Web GUI または CLI にアクセスするための IP アドレスを割り当てます。このようにコーデックにアクセスすることで、ネットワークおよびコーデックのアクセスに関する問題を解決できます。

必要なコンポーネント

- ラップトップ
- イーサネット ケーブル

関連製品

このドキュメントの情報は、次のハードウェアおよび任意のソフトウェアに適用できます。

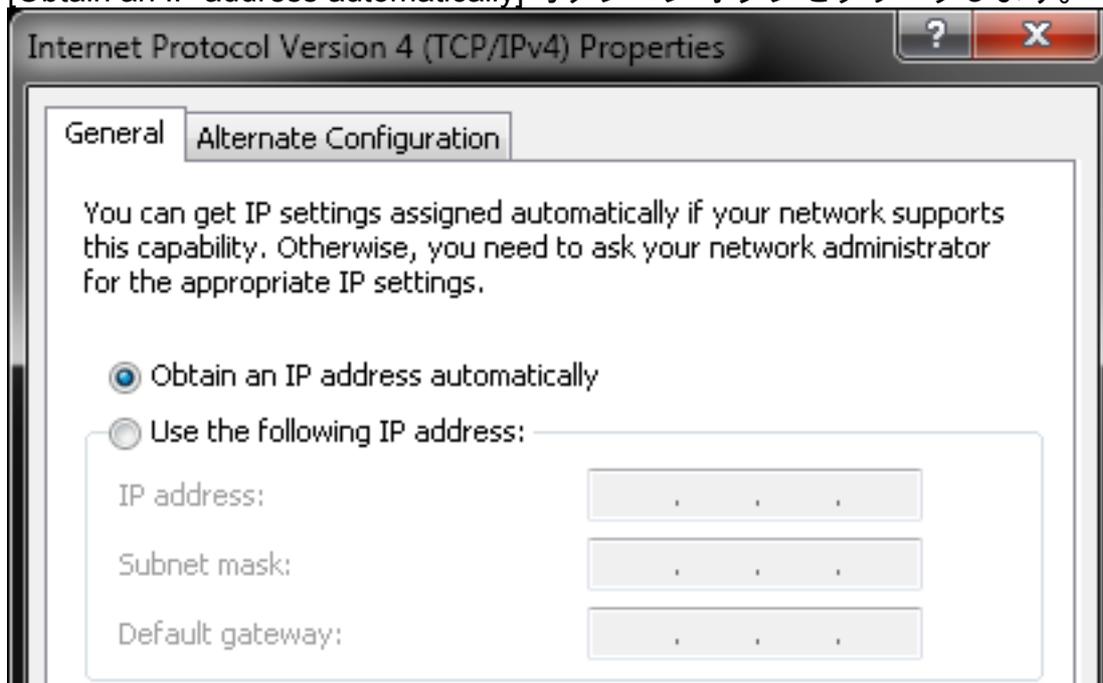
- C40
- C60
- C90
- SX80
- MX200 G2
- MX300 G2
- MX700
- MX800

コーデックへのアクセス

まず、ラップトップが、DHCP 経由で IP アドレスを取得するように設定されていることを確認します。

Microsoft Windows で、次の手順を実行します。

1. [Control Panel] > [Network and Internet] > [Network Connections] の順に選択します。
2. [Local Area Connection] を右クリックして、[Properties] > [Internet Protocol Version 4] > [Properties] の順に選択します。
3. [Obtain an IP address automatically] オプション ボタンをクリックします。



OS Xで、[Network] > [Ethernet] > [Configure IPv4] を選択します。これは[Using DHCP] に設定する必要があります。

次に、ラップトップの LAN ポートとコーデックのいずれかのセカンダリ ポート (ネットワークポートではありません) をイーサネット ケーブルで接続します。コーデック上のすべてのイーサネット ポートが使用されている場合は、一時的に周辺機器の接続を外す必要があるかもしれません。



注 : C シリーズ コーデック上のセカンダリ ポートは、DirectPairing 用に設定する必要がありますが、非アクティブになってはなりません。この設定は、[System Configuration] > [NetworkPort] ですで行われているはずですが、このように設定されていなければ、内部

DHCP サーバは IP アドレスを割り当てません。これが非アクティブである場合、コーデックにアクセスするには、タッチ パネルを使用する方法しかありません。

ケーブルを接続すると、コンピュータはコーデックから自動的に IP アドレスを取得するはずですが、割り当てられた IP アドレスを確認するには、Windows のコマンドラインで ipconfig コマンドを使用するか、OS X ターミナルで ifconfig コマンドを使用します。

```
Ethernet adapter Local Area Connection:  
  
Connection-specific DNS Suffix . :  
Link-local IPv6 Address . . . . . : fe80::25a8:aa8:dace:de5d%11  
IPv4 Address. . . . . : 169.254.1.45  
Subnet Mask . . . . . : 255.255.255.0  
Default Gateway . . . . . : 169.254.1.1
```

注：この IP アドレスは、Windows の自己割り当て IP アドレス 169.254.1.4X (DHCP サーバの IP アドレス) に似ています。これは正常な動作です。内部 DHCP の範囲は 169.254.1.40 から始まります。

IP アドレスを受信した後は、アドレス範囲 169.254.1.1 のデフォルト ゲートウェイに ping できるようになるはずですが、これで、コーデックの Web インターフェイスまたはコマンドラインにアクセスできるようになります。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。